

「環境とからだ」講座

## 考えよう！家庭の中の農薬

3月11日(火)環境情報センターで「環境とからだ講座考えよう！ 家庭の中の農薬」を開催し、23人が参加しました。

### 【内容】

講義「家の中の農薬」

講師 = 辻 万千子さん(反農薬東京グループ)

講義「防虫剤を使わない防虫の知恵」、作成「ハーブでつくる防虫剤」

講師 = 辻野 泰子さん(NPO法人相模原エコパートナーズ)

### 講義「家の中の農薬」

- ・化学物質過敏症について
- ・農地以外(学校や公園、街路樹等)で散布される農薬とその被害について
- ・家庭で使う防虫剤・殺虫剤に含まれる化学物質について
- ・家庭用品による事故事例
- ・経口より吸引のほうが毒性が強くなることについて



講師・辻 万千子さん  
(反農薬東京グループ)



近所にサザンカの生垣がある方などが講義終了後も辻先生に質問や相談をされていました。

一度に大量に化学物質をと体にとりこんで健康に被害があった場合、その後、化学物質過敏症になりやすい  
サザンカやツバキなどは害虫(チャドクガ)がつきやすく、殺虫剤を散布することが多いので、可能なら別の植物に変えてもらうほうがよい  
など、家の中や家の周りで使われている農薬について、事例を交えながらいろいろなお話をさせていただきました。

### 講義「防虫剤を使わない防虫の知恵」、作成「ハーブでつくる防虫剤」

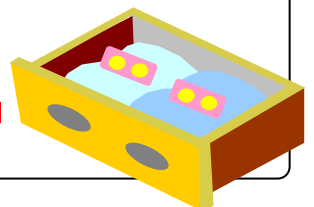
- ・市販の衣類の防虫剤に含まれる化学物質について
- ・防虫剤・殺虫剤なしで虫の発生を抑える方法について
- ・防虫効果のあるハーブについて
- ・ハーブをつかった防虫剤の作成



防虫効果のある9種類のハーブを使って、好みの香りになるように調整しながら衣類用の防虫剤を作りました。

今回作成用に用意した防虫効果のあるハーブは、レモングラス、ラベンダーなど9種類。みなさんの香りの好みによってブレンドしながら作りました。これが万能というわけではなく、「汗や食べこぼしのついた衣服をそのまましまわない」「しまう時には、密閉し脱酸素剤をいれるなど、空気を断つ」などの工夫も合わせて行くと効果が高いとのお話でした。

**今回用意した9種類のハーブを、環境情報センターのエコギャラリーで展示中です！**



講師 辻野 泰子さん(NPO法人相模原エコパートナーズ)

